

宮崎市立田野病院 全身麻酔装置 仕様書

I 調達物品構成内容及び数量

1. 全身麻酔装置 一式

(構成内訳)

別添【全身麻酔装置一式 仕様書】のとおり

II 調達物品が備えるべき技術的要件

別添【全身麻酔装置一式 仕様書】のとおり

III その他の要件

①履行期限：令和7年10月31日

②搬入・据付・配線および調整

搬入・据付・配線および調整の方法については、落札業者の決定後、納品日が判明した時点で下記担当者へ連絡し、当該方法について調整すること。

なお、入札の際は、当該費用を含めた価格とすること。

<担当者情報>

担当者：宮崎市立田野病院 古川

場所：宮崎市田野町南原1丁目6番地2 宮崎市立田野病院

連絡先：0985-86-8300

全身麻酔装置 一式

仕様書

宮崎市立田野病院

1. 概要

本院における麻酔業務の効率化を図るため、手術に対する麻酔管理や、診療記録の電子化による改善が進められている中、全身麻酔器においても、これらに対応できる性能、機能を備えた全身麻酔装置の導入が必要である。

これに加え、大型医療機器の導入に伴う狭い手術室内の作業環境にも対応した小型の麻酔装置が必要とされている。

2. 機器構成

1) 全身麻酔装置 1 式

(構成) 気化器 1 台 他

搬入・据付・配管・配線・調整及び既存のベッドサイドモニタ（日本光電製 BSM-5105）との連携費用を含む。

3. 基準品

[メーカー：GE ヘルスケア]

- ・全身麻酔装置 Carestation 650 V2 S
- ・気化器 セボフルラン Tec850

4. 性能・特質等の機能

1) 全身麻酔器

- 1 換気モードは PCV-VG, SIMV PCV-VG を搭載していること。
- 2 Paw, Flow 波形など最大で 3 波形表示可能なこと。
- 3 操作ディスプレイは 15 インチ以上のタッチディスプレイを有すること。
- 4 操作ディスプレイは上下チルトが可能であり、回転すること。
- 5 ガスフローのトータルフローはアナログとデジタル両方で表示が可能であること。
- 6 ベンチレーターは上昇式ベローズを有すること。
- 7 麻酔ガスモニタで測定したサンプリングガスを余剰ガス装置へ排出可能なこと。
- 8 ナビゲーション機能付き始業点検機能を有すること。
- 9 始業点検機能に気化器のリークチェックを含むこと。
- 10 一回換気量の設定範囲は 20ml～1500ml の範囲で設定可能であること。
- 11 SIMV 時の換気回数の設定範囲は 2 回/分から 60 回/分の範囲で設定可能であること。
- 12 吸気圧の設定範囲は 5～60cmH₂O の範囲で設定可能であること。
- 13 PEEP の設定範囲は電子制御により OFF, 4～30cmH₂O の範囲で設定可能であること。
- 14 PEEP は電子制御であること。
- 15 ターミネーションクライテリア(吸気終了基準)の設定範囲は 5%から 75%の範囲内で設定可能であること。
- 16 手動/機械換気の切り替えが 1 動作で行えること。
- 17 Heated Air Collar 機能付フローセンサを有すること。

- 18 酸素センサーは、一般的な使用で最大 2 年間使用可能であること。
- 19 通常の使用状況で 90 分以上動作する内蔵バッテリーを有すること
- 20 スパイロメトリを表示すること。
- 21 モニタのケーブル類を吊るすケーブルマネジメントを有すること。
- 22 サイドテーブルを有すること。
- 23 キャスターガードを有すること。
- 24 既存のベッドサイドモニタ（日本光電製 BSM-5105）の搭載が可能であること。

2) 気化器 セボフルラン

- 1 横並びで 2 台以上同時に搭載できること
- 2 セボフルランの気化器を有すること。

5. 性能・機能以外に関する要件

1) 設置条件など

- ・標準構成品（設置に必要な全てのオプション、最小限必要な周辺機器等）は全て含むこと。
- ・必要な工事（電源、配線など）についての工事打合せは事前に宮崎市立田野病院（以下、「田野病院」という。）の担当者で行うこと。
- ・装置（周辺機器含む）の設置については、使用可能状態で引き渡すこと。
- ・配線ケーブル等においてメーカーおよび規格以外のものを使用する場合は、同等およびそれ以上のものを使用することにし、事前に田野病院の承諾を得るものとする。
- ・設置にかかる費用は、入札の際の価格に含むこと。
- ・既存のベッドサイドモニタ（日本光電製 BSM-5105）との連携費用を含むこと。

2) 保守体制

- ・取扱い説明およびトレーニングは田野病院が指定する日時、場所で行うこと。
- ・日本語操作マニュアルおよび簡易マニュアルを 2 部提出すること。
- ・無償保証期間は設置引き渡し後 1 年間とする。
- ・設置後、法準拠の点検等を継続的に行えること。
- ・故障時に必要な部品等について最低販売中止から 9 年間の安全供給が確保されていること。
- ・九州地区にサービス拠点があり、納入物品に障害が発生した場合は復旧のために迅速な対応ができること。